



# 夢花だより

発行元  
社会福祉法人なごみ福祉会  
夢花事業部  
発行責任者 中村 行啓  
〒214-0036  
川崎市多摩区南生田4-12-3  
TEL/FAX 044-976-3703  
<http://www.nagomi-yumehana.com>

## お詫びと反省

### 【記事ラインナップ】

#### 1P. 「お詫びと反省」

夢花事業部部长 梶山則行  
「研修報告」  
夢花工房副施設長 長島恵

#### 2P. 「カフェ夢花のご報告」

#### 3P. 「衛生委員会よりお知らせ」 「研修報告」

#### 4P. 「各部門より活動報告」

- ・生活ホーム男子の活動報告
- ・児童デイドリームの活動報告
- ・利用者さんの作品紹介
- ・職員紹介

### 【研修報告】

【障害者虐待防止・権利擁護伝達研修】

文：長島 恵

平成29年8月、厚生労働省主催の障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修を受講させていただきました。

2日間に及ぶ研修は大変有意義な内容で、虐待を受けた当事者の方が登壇されたり、グループワークでは全国の方達と交流し意見交換をする事が出来ました。

この研修で学んだ事を職員一同で共有する為、9月25日に障害者虐待防止・権利擁護伝達研修と題し、事業部内研修を実施致しました。

実際に受講した内容が大変濃かったので、それらを要約するのに苦労しましたが、当日は小嶋SVにも参加していただき、更に内容を深める事で改めて私自身も再度胸に刻み込む機会となりました。

どこでも虐待の芽は生まれます。しかし虐待は絶対にあってはなりません。支援する側の心と体の健康、スキルの高さ、風通しの良い職場環境が虐待を生まない第一歩ではないでしょうか。



9月25日「虐待防止・権利擁護 事業部内研修」の様子

6月28日、生活ホームの利用者の方からサービス管理責任者に相談がありました。

「2日前の夕方に、支援員から、漂白を終えた電気ポットの漂白水を、飲むかい?と笑いながら冗談を言われた。怖かった。いつもの関係は悪くないけど、訴えたい」との内容でした。

早速に当該支援員からの聞き取りを実施したところ、「軽い冗談で言ってしまいました。すいません」と一連の内容が事実であった事の確認と謝罪の言葉がありました。

その後、ご本人にお詫びをし、ご希望に沿って、相談された内容を、市当局へ電話と文書で報告を致しました。

結果、平成29年9月6日付で、川崎市健康福祉局障害保健福祉部長より「29川健障計第675号」として、「報告内容を精査し、事業所当該職員の行為は、施設従業者等による心理的虐待に該当すると認定した」との文書による通知がありました。

当該職員は、利用者の方に身近に接する立場で、軽い気持ちの言動だったようです。しかし、精神的な支援を必要としている人に対して、戯言や冗談は厳に戒めるべき事であり、そのような事態に至ってしまったことは「権利擁護と虐待の防止」に関する意識が、希薄になっていた事が原因であると改めて教えられました。

今後、指定された期日までに事業所として「利用者の権利擁護、虐待の防止等のため、責任者の設置をする等、必要な体制の整備を行うとともに、その従業者に対し、研修を実施する等の措置を講ずるように努めなければならない」と規定されている事業所設置基準条例に則し

①心理的虐待が発生した背景の分析と再発防止策

②本件事案に係る法人の対応策

③全職員に対する研修の実施状況と実施計画

以上を策定して提出をする事になります。

事業所では、利用者の方からの相談内容の報告を受け、すぐに「権利擁護と虐待の防止に関する研修」を実施し、職員の話し合いと反省の場を設けたり、当該職員を外部の研修に参加させるなどの対応をしております。8月度には、厚生労働省から委託を受けた公益社団法人が主催する「障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」にサービス管理責任者が参加しましたので、「虐待防止マネージャー」として事業部内の虐待防止委員会の取り組みを見直します。

また、利用者の方への慣れや甘え等、同じ職場で同じ職掌に長期間従事する事で、職員として姿勢や心構えに緩みが出てきている等の原因も考えられます。その為、責任者も含め、定期的な異動を実施する事で、各自の職務への向き合い方を客観的に見つめ直す事が出来る機会を増やし、なごみ福祉会の理念「共に生き、共に育つ」の原点に戻る必要性を、事業部全体で共有する機会としていきます。

以上の内容を報告させて頂き、関係者の皆様にお詫びすると共に、職員一同で深く反省をして再発防止に努めて参りますので宜しくお願いをします。

平成29年10月

夢花事業部部长 梶山則行



【 天気にも恵まれ、大盛況に終わりました 】



9月9日（土）13:30～

毎年恒例のカフェ夢花が、一日限定でOPENいたしました。

夢花工房「ぼぱい」と「オリーブ」のメンバーがウェイターさん、ウェイトレスさんとしてお客様を出迎えました。初めてカフェに参加した職員も、事前の打ち合わせの時はとても緊張していましたが、OPEN前から待っていてくださったお客様や、一生懸命に頑張っているメンバーに感銘を受け、不慣れながらも笑顔でお客様と関わることができました。

皆様のおかげで、あゆ工房のクッキーも完売し、ケーキもコーヒーも美味しいと大変好評でした。天気にも恵まれ、飲み物やかき氷もたくさんの注文をいただき、あっという間に2時間が過ぎてしまいました。

隣の建物のフロアでは、工房で働く方々の展示即売会が行われました。メモパッド、一筆せん、安全ピンアクセサリー、木工製品等の展示及び販売をしました。たくさんの方に製品をご購入していただきました。

当日、足を運んでくださった皆様、この場を借りて御礼を申し上げます。ありがとうございました。またのご来店をお待ちしております！

文：夢花工房ぼぱい 前田大輔



オープン前の打ち合わせ中です、ドキドキ・・・。



厨房は大忙し！職員も真心を込めて作りました♡



展示即売会が行われたフロア入口の写真です。



オープン前にハイ、ポーズ♪



「いらっしゃいませー！！」職員も大きな声でお出迎え。



たくさんの方に手に取って見ていただきました。



コーヒーとケーキのセットが一番人気でした。



工房オリーブの新製品 手作り箸「KIMAMA」。



なべしきは不動の人気商品です！

# 衛生委員会よりお知らせ



本年度より **衛生委員会** を設置しました。

本年度より衛生委員会を設置しました。担当は保健師の藤吉、メンバーは各部署のサービス管理責任者です。設置目的は、夢花事業部所属の利用者及び職員の健康保持増進、メンタルヘルスケア、快適な職場作りです。下記の年間計画に従い実施して参ります。

月	内容	
2017年5月	衛生委員会を設置し、会議は月に1回。衛生管理の為の指針を作成し配布する。	済
6月	利用者健康診断の実施日程、問診票作成。(B・C型肝炎ウイルス検査含む)	済
7月	利用者健康診断の実施(55名)、職員 肝炎ウイルス予防接種(希望者)の実施。	済
8月	健康診断結果をまとめ、必要な者は受診に繋げる、職員特定業務従事者の健診の日程作成。	済
9月	職員特定業務従事者の健診実施(26名)利用者健診で必要な者の受診実施(25名位)。	済
10月	利用者歯科検診(川崎市歯科医師会)インフルエンザ予防接種開始(黒須内科)。	
11月	インフルエンザ予防接種職員:全員。感染性胃腸炎対策、嘔吐物処理セット配布。	
12月	職員健康診断の実施日程の作成。婦人科、内視鏡、PSA検査等希望者含む。	
2018年1月	職員健康診断の実施(76名予定)土屋医院、新百合ヶ丘ステーションクリニック。	
2月	ストレスチェックテストの実施、超過勤務者リスト、健康診断結果を総括し面談。	
3月	一年間のまとめ課題や改善点、来年度に向けた検討事項等について話し合う。	
4月	新年度の取り組みについて計画立案。	



## 研 修 報 告

自閉症カンファレンスNIPPON2017に参加して

**研修名:** 自閉症カンファレンスNIPPON2017 **主催:** 朝日新聞厚生文化事業団

**日程:** 平成29年8月26日(土)～27日(日)

**内容:** 自閉症の方が自閉症のままで生きていくことができ、かつ私たちと共生していくことを目指す「TEACCHプログラム」についての理解

### 【感想】

個性に応じた学習スタイルに対する理解とその支援法が求められる中、「構造化」により、①予測できる ②環境調整して理解・選択・学習・コミュニケーションを強化 ③自立的行為が可能になり「人間そのものを大切にケア」へ繋がる との理解を深めることができました。

「皆一緒に」「和気あいあい」が主流であった十数年前から状況は変革し続けており、新しい情報を検討・実践する場の多い夢花事業部において、自分からも発信していく事のできるよう努めたいと思います。

相談支援センタードリーム 佐藤 紗織



## 7月・8月活動報告

### 【生活ホーム 避難訓練実施報告】

生活ホームの避難訓練は6月～8月に1回、12月～1月に1回、年2回実施しています。8月17日の訓練では利用者25名、職員9名が参加し、避難の手順に従い、訓練を行いました。初期消火失敗の通報や職員が利用者を誘導する、利用者が職員に誘導される避難の疑似体験を重ねることで避難時の安全性を高めています。

※写真は、多摩区長沢にある生活ホームで実施した避難訓練の様子です。

参加利用者：ぱれっと(5名) ぱれっと2(6名) ぱれっと4(5名) あじさい(4名)  
虹I2(5名)

文：金子 高英



### 【ドリーム 夏の活動報告】

7月27日(木)、8月7日(月)ドリームにて毎年恒例の流しそうめんを行いました。

流れてくるそうめん等を、ワクワクした表情で待っている子どもたちの姿がとっても印象的でした！

また、夏の楽しみといえばプール♪それぞれの楽しみ方を見つけながら、暑さに負けず笑顔いっぱいの子もたちでした！

文：小幡 羅以人

### 女子ホーム

### 利用者さん作品 絵画・書道



左から デコポン、きんかん、パプリカ



左から 多摩川なし、ぶどう



紙粘土でつくりました



「秋」と書いています



集中して書いてますね

### 【作品介绍】

女子ホームでは余暇活動を目的として、一年前から生活ホームに先生をお招きし、書道と絵画教室を月二回のペースで行っています。

皆さん真剣そのもの!! どうですか! この出来映え★ホームの休日の一コマでした♪

文：石川 莉花

### 夢花事業部 職員紹介

①名前(所属) ②特技・趣味 ③一言お願いします♪

①中村 光世子(ナカムラ ミヨコ)

②おいしい「栗の渋皮煮」を作ること。そしてその「栗の渋皮煮」を人にすすめて無理やり「おいしい」といわせること(笑)

③なごみ福祉会に来てから、今年で11年目を迎えています。泣いたり笑ったり、ふりかえればあっという間の歳月でした。何人もの卒業生を見送り、成人式を祝福してきました。本当にたくさんの人に出会い、学ぶことも多く、感謝の気持ちでいっぱいです。ステキな仲間と共に、この先も自分にできることをただひたすらに一生懸命に取り組んでいきます。時間がある時は一人カラオケ、エンジョイしてま〜す♪



### 編集後記

暑い夏が終わり、台風も過ぎ、過ごしやすい季節になってきましたね。読書や、運動、新しい趣味など始めてみてはいかがですか? 今年も残り3ヶ月となりました。やり残したことの無い様にしっかりと行動計画を立てて、笑顔で新年が迎えられると良いですね。

次号は2018年1月1日発行予定です。